

# 第6回 江古田映画祭

2017

# 3.11 福島を 忘れない

©ガタロ

会場①

2/25(土) 13:00 ~ 120分間上映

## 武蔵大学

1号館地下 1002 シアター教室  
予約不要 練馬区豊玉上 1-26-1

上映作品 ●赤宇木 大森淳郎ディレクター 参加・資料代500円

2016年 120分 福島原発事故で最も高い空間線量を記録したホットスポット 福島県浪江町赤宇木。赤宇木は天明の飢饉、日露戦争などを経験し今日を迎えた。知られざる庶民の近現代史。

会場②

2/26(日) ~ 3/12(日) ギャラリー古藤 武蔵大学正門斜向かい  
東京都練馬区栄町 9-16 江古田駅南口徒歩5分

各回40名定員制  
予約優先入場

上映作品

■太陽の蓋 佐藤 太監督

2016年 130分 原発事故発生直後の5日間、官邸内で何が起きていたのか。真実に肉薄する人間ドラマ。

■福島県立相馬高校放送局 震災を伝える 福島県立相馬高校放送局

2011年~2015年 110分 震災直後からの高校生の視点で震災を伝える活動が国内外で高い評価。高校生初の「JC」特別賞受賞。

■飯館村の母ちゃんたち 土とともに 古居みずえ監督

2016年 95分 原発事故の翌月4月、飯館村は、村全体が避難を余儀なくされたが、酪農家の母ちゃんたちは……。

■チャルカ~未来を紡ぐ糸車~ 島田 恵監督

2016年 90分 無事故でも核廃棄物を出し続ける原発。10万年危険な核のゴミ。捨て場は何処に。

■新地町の漁師たち 山田 徹監督

2016年 93分 福島県新地町の漁師たちを2011年6月から2014年11月3日の安波祭までの3年半の記録映画。

■大地を受け継ぐ 井上淳一監督

2015年 86分 2011年3月24日、福島県須賀川市で農業を営むひとりの男性が自ら命を絶った。

□奪われた村 豊田直巳監督

2016年 64分 村人自身が「奪われたもの」が何なのかを自覚するまでにはあまりに長い苦渋の年月があった。

■浪江町消防団物語「無念」 制作/浪江まち物語つたえ隊・まち物語制作委員会

2016年 53分 アニメーション。大震災後の原発事故発生で多くの命を救助できなかった消防団の苦悩を描く。

□福島 浜通りの学校 湯本雅典監督

2015年 40分 「浜通り地方」にある学校を2012年から2014年12月まで訪問した記録。

●武蔵大学永田ゼミ制作作品 大浦美蘭監督・竹内浩太郎他

2016年 51分+23分+45分 「かえりみち」「テントのある場所」「アスベスト震災後のさらなる恐怖」

●江古田映画祭~3・11 福島を忘れない記念イベント

<福島に寄りそう>

原発事故と大震災から6年の福島へ、歌と詩とトークで思いを寄せます。

2月27日(月) 17:00~18:30

◎トーク 菊池和子(写真家)◎詩の朗読 小島力(詩人・原発事故により福島県葛尾村から東京都へ避難)

◎歌とギターのミニライブ 山本さとし(シンガーソングライター・福島県喜多方市出身)

チケット

■映画1本につき

[大人] 予約1,000円 当日1,200円

[大学生・ハンデのある方] 800円

(「赤宇木」は無料)

高校生以下無料

チケット3枚つづり 2,700円

トークがある場合も上記料金に含まれます。

□「奪われた村」と「福島 浜通りの学校」は2本セット

●「赤宇木」「武蔵大学永田ゼミ制作作品」

「記念イベント<福島に寄りそう>」は

各500円

お申込み

電話・メールでの予約をお願いします。

メールアドレス

fwge7555@mb.infoweb.ne.jp

☎ 03 (3948) 5328

HPは「ギャラリー古藤」で検索

江古田映画祭 facebook ページ

<https://www.facebook.com/ekodaiegasai>

主催 江古田映画祭実行委員会

後援 みどりのまちづくりセンター

協力 ギャラリー水・土・木

(練馬区小竹町 1-44-1 ☎3955-2508)

3月1日(水)~12日(日) 12:00~18:00

金 大偉映像インスタレーション展

「循環/無限」Circulation / infinite

~再生と鎮魂と創造~

オープニングレセプション・ミニライブ

(3月1日 16:00~参加費1000円)

特別トーク・倉林靖

(3月4日 17:00~参加費1500円)





2017 **2/25** (土) ▶ **3/12** (日) **江古田映画祭**

おかげさまで6回目を迎えました。今回も私たちは、福島原発事故をひきつづき考えるために、今年のメインテーマも「3・11福島を忘れない」としました。監督等のトークや企画展示とともに、歌や詩を朗読するイベントデーを設けました。また、武蔵大学生や相馬高校生による作品も揃えました。どうぞお越してください。

**上映スケジュール**

江古田映画祭facebookページ  
<https://www.facebook.com/ekodaeigasai>

		1回目上映13:00~	トークライブ	2回目上映	3回目上映
2/25	土	あこうぎ <b>赤字木</b> 13:00~120分	15:10~ NHK ディレクター 大森淳郎		
2/26	日	<b>太陽の蓋</b> 13:00~130分	15:20~ 東電株主代表 訴訟事務局長 木村 結 映画「太陽の蓋」制作協力	1回目の予約が40名を越えた 場合には17:00~上映します。	
2/27	月	武蔵大学永田ゼミ制作作品 「かえりみち」「テントのある場所」 「アスベスト震災後のさらなる恐怖」 13:00~120分	江古田映画祭~3.11福島を忘れない記念イベント <福島に寄りそう> 17:00~18:30 ●トーク 菊池和子(写真家) 展示写真「フクシマ 漂流はつづく」について ●詩の朗読 小島力(詩人、福島県葛尾村から東京都へ避難) 詩集「わが滯茫茫~原発にふるさとを追われて」 ●歌とギターミニライブ 山本さとし(シンガーソングライター、福島県喜多方市出身)		
2/28	火	チャルカ~未来を紡ぐ糸車~ 13:00~90分		<b>太陽の蓋</b> 19:00~130分	
3/1	水	飯館村の母ちゃんたち 13:00~95分 土とともに		<b>奪われた村</b> 18:30~64分	<b>福島 浜通りの学校</b> 19:45~40分
3/2	木	チャルカ~未来を紡ぐ糸車~ 13:00~90分	14:40~ 映画監督 島田 恵	飯館村の母ちゃんたち 17:00~95分 土とともに	
3/3	金	<b>大地を受け継ぐ</b> 13:00~86分	14:40~ 映画監督 井上淳一	飯館村の母ちゃんたち 19:00~95分 土とともに	
3/4	土	飯館村の母ちゃんたち 13:00~95分 土とともに	14:50~ 映画監督 古居みずえ	福島県立相馬高校放送局 18:30~110分 震災を伝える	
3/5	日	福島県立相馬高校放送局 13:00~110分 震災を伝える	15:00~ 相馬クロニクル主宰・元相馬 高校放送局顧問 渡部義弘	<b>太陽の蓋</b> 17:30~130分	
3/6	月	<b>奪われた村</b> 13:00~64分	14:20~ 映画監督 豊田直巳	<b>福島 浜通りの学校</b> 16:00~40分	チャルカ~未来を紡ぐ糸車~ 18:30~90分
3/7	火	<b>太陽の蓋</b> 13:00~130分	15:20~ 「太陽の蓋」を観てのおしゃべり 感想会(映画ファン:三笠欽)	<b>大地を受け継ぐ</b> 19:00~86分	
3/8	水	浪江町消防団物語「無念」 13:00~53分	14:10~ 浪江まち物語つたえ隊 岡 洋子	浪江町消防団物語「無念」 15:40~53分	浪江町消防団物語「無念」 19:00~53分
3/9	木	<b>奪われた村</b> 13:00~64分		<b>福島 浜通りの学校</b> 14:30~40分	
3/10	金	<b>福島 浜通りの学校</b> 13:00~40分	13:50~ 映画監督 湯本雅典	<b>奪われた村</b> 15:30~64分	
3/11	土	<b>大地を受け継ぐ</b> 13:00~86分	14:40~ 映画監督 井上淳一	<b>太陽の蓋</b> 17:00~130分	
3/12	日	<b>新地町の漁師たち</b> 13:00~93分	14:50~ 映画監督 山田 徹	チャルカ~未来を紡ぐ糸車~ 17:00~90分	

**店頭販売**

福島の伝統工芸品の大堀相馬焼  
 地元のはちみつマドレーヌ  
 素朴な味わいの焼菓子  
 岩手・宮城・福島の美味しい産品等々

**展示**

- 「フクシマ 漂流はつづく」写真・菊池和子
- 福島こども保養プロジェクト@練馬
- なかのアクション・福島子ども保養プロジェクト

今年も選びます!



**江古田映画祭グランプリ  
江古田映画祭観客賞**

ギャラリー古藤 アクセス  
 練馬区栄町9-16(武蔵大学正門斜め前)

- 西武池袋線 江古田駅南口徒歩5分
- 都営地下鉄大江戸線 新江古田駅  
A2出口徒歩7分
- 西武有楽町線 新桜台駅2番出口  
徒歩6分
- 中野駅北口より江古田駅バス停  
徒歩4分

